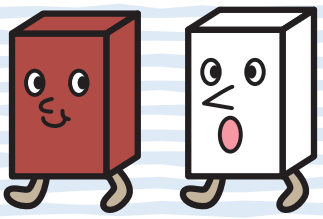
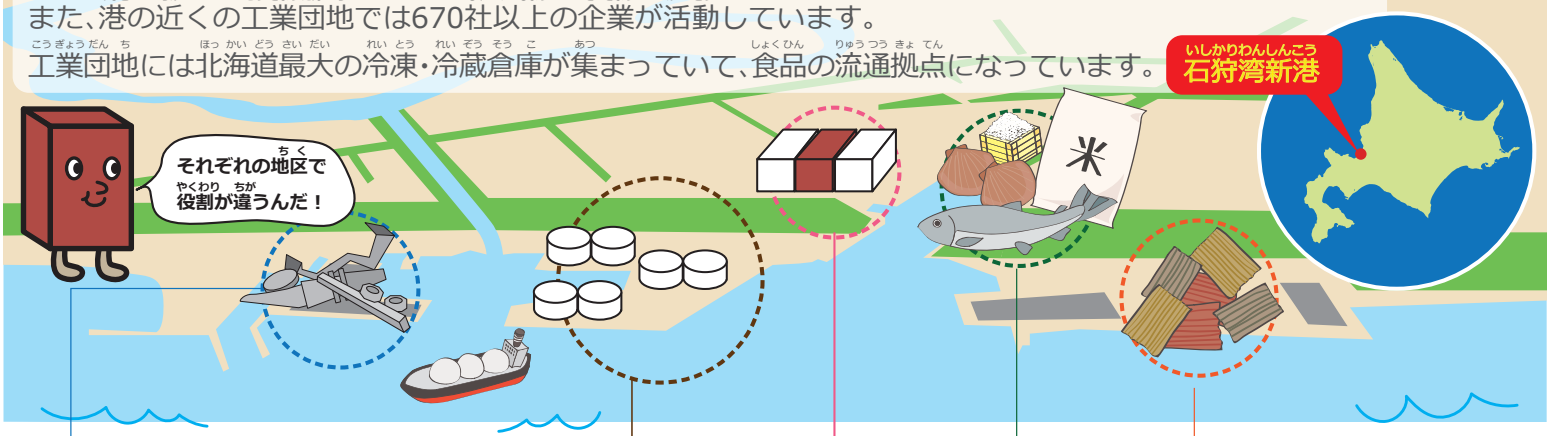
石狩湾新港ってどんなところ？



私たちの住む北海道には「石狩湾新港」という大きな港があります。

石狩湾新港は札幌市に一番近い港です。札幌駅からは15kmの近さで、車だと30分でつくことができます。
また、港の近くの工業団地では670社以上の企業が活動しています。
工業団地には北海道最大の冷凍・冷蔵倉庫が集まっていて、食品の流通拠点になっています。



東地区
金属スクラップを東・東南アジアへ輸出
→再利用（リサイクル）

中央地区
LNG（液化天然ガス）や灯油などの石油製品を扱う
北海道のエネルギー基地

花畔地区
コンテナ基地
家具や衣服などの日用品や食料品など身近なものを扱う

樽川地区
米や水産品、鋼材など色々な貨物を扱う
背後に多くの冷凍・冷蔵倉庫が立地

西地区
木材チップ（製紙原料）を輸入 → 製紙工場
→ 紙製品を製造

特に花畔地区は、コンテナという貨物輸送に使われる大型の箱の積み降ろしを行っています！

コンテナ船
石狩湾新港にはコンテナを1,000個ほど積めるコンテナ船が毎週入ってきます。

ガントリークレーン
船にコンテナを積み降ろしするクレーン。1時間に約30個のコンテナを積み降ろしできます。吊り上げられる重さはなんと30.5トン！

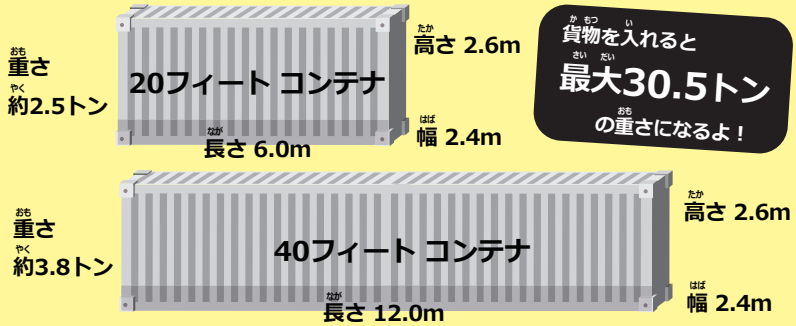
トレーラー
コンテナ置き場の中を行き来してコンテナを運びます。

リーチスタッカー
コンテナの移動やトレーラーへの積み降ろしに使います。

リーファーコンテナ用コンセント
果物や魚などを入れる冷凍・冷蔵コンテナ用の電源があります。

コンテナって？

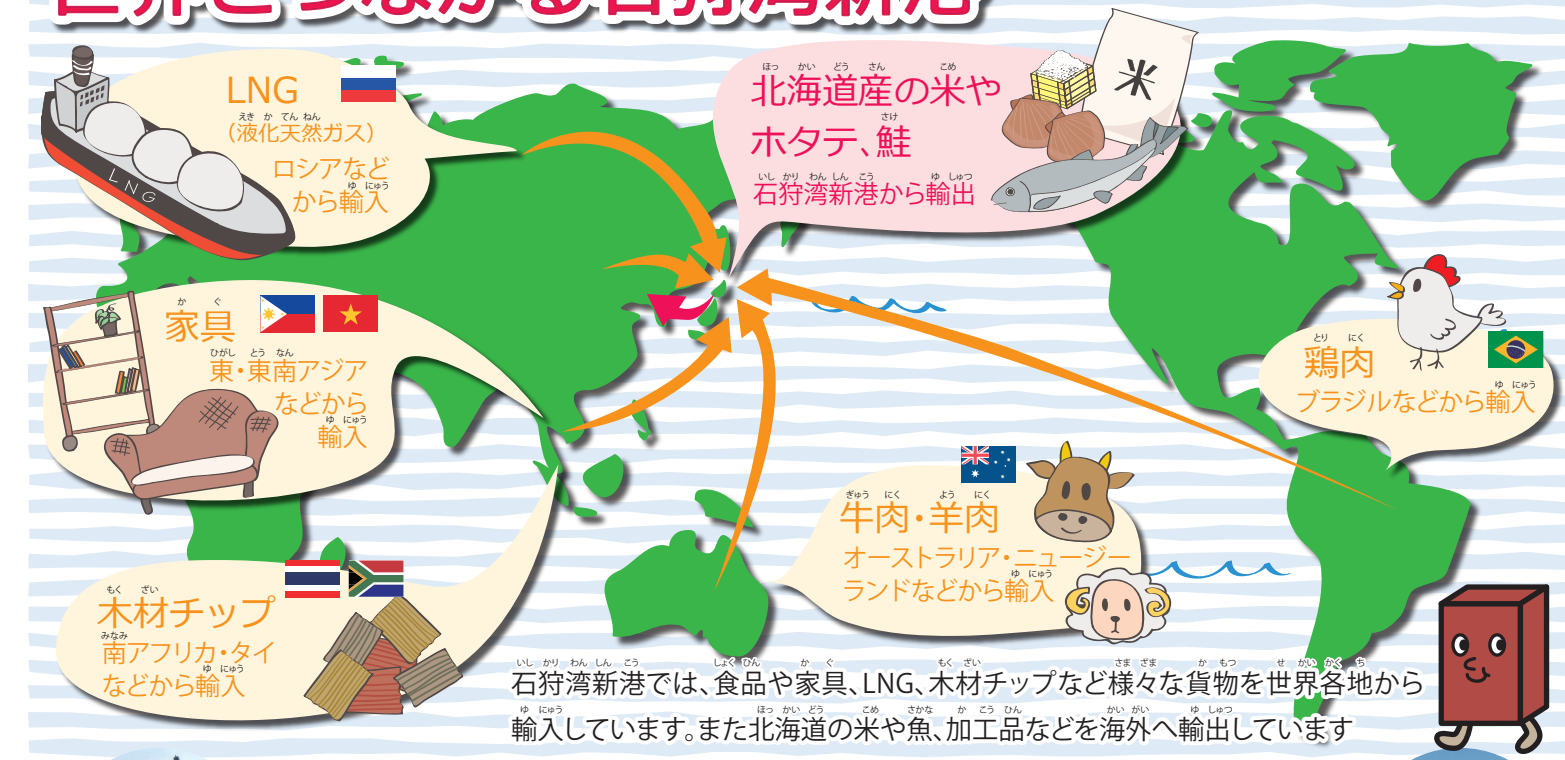
コンテナという四角い箱の中に、食品や家具など色々な貨物を入れることができます。
コンテナの大きさは、世界中で統一されているので、どの国にも貨物をたくさん効率よく運ぶことができます。



ドライコンテナ
一般的な貨物用のコンテナ。多くのものを詰め込むことができますが、液体や気体、粉は詰め込むことができません。

リーファーコンテナ
中の温度は-30℃～+30℃の間で設定ができます。冷凍の魚介類や、野菜・果物など様々なものの輸送に使われます。

世界とつながる石狩湾新港



石狩湾新港では、食品や家具、LNG、木材チップなど様々な貨物を世界各地から輸入しています。また北海道の米や魚、加工品などを海外へ輸出しています

◀チップ船

データでわかる石狩湾新港

LNG船▶

一年間に来た船の数　令和元年

1,596隻

たくさんの船が入っているんだね！

外国をまわる船	日本の港をまわる船	作業船などその他の船
270隻	1,055隻	271隻

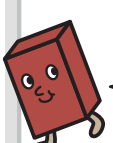
貿易している国はどこ？　函館税関　令和元年

輸出　194億円

1位	中国	25.2%
2位	韓国	17.7%
3位	ベトナム	15.2%
4位	バングラデシュ	13.7%
5位	タイ	5.7%
6位	マレーシア	5.3%
7位	アラブ首長国連邦	3.6%
8位	香港	3.2%
	その他	10.4%

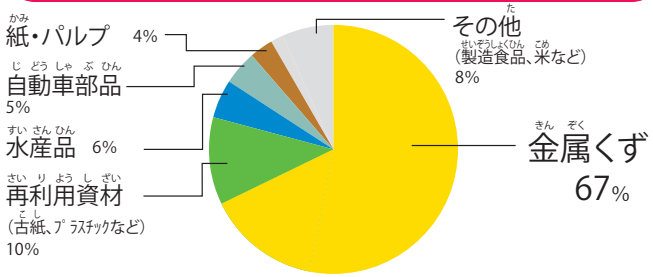
輸入　1,284億円

1位	ロシア	26.9%
2位	韓国	17.9%
3位	オーストラリア	13.0%
4位	中国	10.2%
5位	タイ	7.3%
6位	フィリピン	3.4%
7位	ブルネイ	3.1%
8位	アメリカ	3.1%
	その他	15.1%

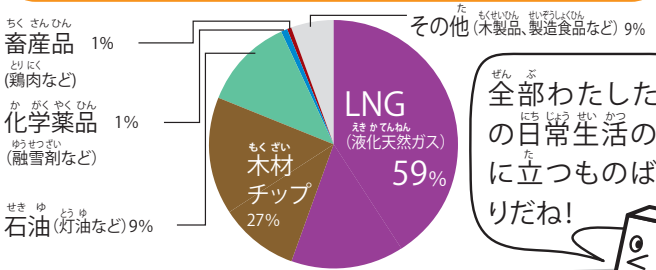

石油製品やLNGなどのエネルギー関連貨物や木材チップ、金属スクラップなどが増え、取扱貨物量は7年連続で過去最高を更新しているんだ！

貿易している貨物はなに？　令和元年

輸出　28万トン



輸入　405万トン



全部わたしたちの日常生活の役に立つものばかりだね！

▼港を見学したい時や聞きたいことがある場合▼

石狩湾新港管理組合　振興部企画振興グループ　電話（0133）64-6661